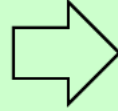


外国製大型機械の導入によるコントラクターの規模拡大と経営の発展 ～（有）大場アグリサービス～

経営体の概要

ほ場整備前：平成8年
基幹作物：水稲、大豆
経営面積：5ha



現在：平成29年
基幹作物：水稲、大豆
経営面積：20ha(作業受託延べ1,000ha)

取組の経緯と経営転換のポイント等

代表が農業経営を引き継いだことを契機に法人化し、地域の農地を引き受け
る中で作業の効率化を図るため外国製の大型機械を導入し、より多くの農地の
受託が可能となったことから現在では、延べ1,000ha規模に及ぶ作業受託を行
い、経営の安定化に取り組んでいる。

営農改善のポイント

① 省力化

大区画化されたほ場を集積・集約化し、規模拡大を図った。
規模拡大を図る中で、作業効率を向上させるため外国製大型機
械の導入を進め、より多くの農地の作業受託が可能となった。
現在は延べ1,000haの作業受託を行っている。

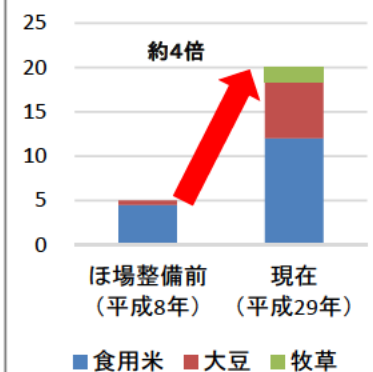
② 作物の変更

J Aの指導を受けて所有するハウスで水稲の苗を育苗（ハウ
ス5棟（合計0.24ha）で1万枚出荷）している。また、畜産農
家で需要のある稲わらの取扱量は東北有数の規模となり、約5千
トン（約1万ha分）を出荷している。

③ 地域へ及ぼす影響

本経営体から半径2kmの範囲の農地を主に作業受託している
が、震災を契機に遠方の作業受託が増えてきている。また、遠
くは北海道、九州から年間12～13組の研修を受け入れている。

(ha) 作付面積の変化



事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：大崎市、涌谷町、美里町
受益面積：5,875ha
事業期間：平成5年～平成19年
事業目的：用水改良、排水改良、区画整理
主要工事：頭首工1箇所、取水工1箇所、排水機場
2箇所、用水路L=15.2km、排水路L=5.0km

位置図（宮城県）



<問い合わせ先>

東北農政局
農村振興部農地整備課
電話：022-263-1111
(内線4460)

(平成29年度調査時点)